

推進区域対応方針について

(1) 推進区域の設定について

令和6年7月31日付け医政地発0731第1号「地域医療構想における推進区域及びモデル推進区域の設定等について」において、国から推進区域の設定について通知があり、青森県では、青森地域が推進区域に設定された。

(2) 推進区域における取組について

国からの通知の中で、都道府県においては、2024年度中に、推進区域の地域医療構想調整会議で協議を行い、当該区域における将来のあるべき医療提供体制、医療提供体制上の課題、当該課題の解決に向けた方向性及び具体的な取組内容を含む区域対応方針を策定した上で、区域対応方針に基づく取組を推進することとされた。

また、医療機関においては、都道府県が2024年度中に策定する区域対応方針に基づき、各医療機関の対応方針の検証を行い、必要に応じて見直しを行う。検証に当たっては、都道府県と医療機関が連携し、これまでに策定した医療機関の対応方針における病床機能の見直し等の内容と区域対応方針に定める取組等との整合性が確保されているかどうかの確認を行った上で、医療機関の対応方針の見直しの要否を含め、推進区域の地域医療構想調整会議で合意・確認することとされた。

これを踏まえ、青森地域における推進区域の取組としては、医療機関において、令和5年度までに各医療機関において定めた具体的対応方針について、改めて検証を行い、必要に応じて見直しを行うほか、県と各医療機関が個別に協議を行い、これまでに策定した医療機関の対応方針における病床機能の見直し等の内容と区域対応方針に定める取組等との整合性が確保されているかどうかの確認を行うこととしたい。

推進区域対応方針について

（３）推進区域対応方針の策定に係る考え方

国からの通知の中で、推進区域対応方針の様式例について示されていることから、様式例に基づき事務局が案を作成の上、調整会議構成員の意見を聴取し、策定作業を進めることとしたい。具体的な記載内容については、以下の考え方によるものとする。

- ・ 推進区域における取組等の記載について、国からの通知の内容を踏まえ、前述のとおり記載する。
- ・ 機能別の病床数等の数値については令和５年度病床機能報告に基づき記載する。
- ・ 目標値として、想定される2025年の予定病床数については、地域医療構想に定める2025年の必要病床数とする。
- ・ 到達目標として、県と医療機関との個別協議について、医療機関と協議の実施率を100%として設定する。
- ・ そのほかの記載については平成28年3月に策定した青森県地域医療構想の内容を踏襲する。

（４）今後のスケジュール（想定）

- ・ 10月上旬 第2回青森県（青森地域）地域医療構想調整会議（書面開催）において、推進区域対応方針の事務局案等について推進会議構成員から意見聴取
- ・ 10月～1月 推進会議構成員の意見を踏まえ、推進区域対応方針について検討
- ・ 2月頃 第3回地域医療構想調整会議（青森地域）において推進区域対応方針について協議、策定
- ・ 2月頃 第2回地域医療構想調整会議（青森地域以外）において推進区域対応方針を報告